

# 泉州方言の特徴をさぐる

## ～主に泉南方言に着目して～

大阪府方言の方言区画について取り上げ、これまでの調査をもとに泉州方言の特徴について解説します。

泉州方言は大阪府方言の区画の上で、泉北方言と泉南方言に分かれます。泉南方言は泉北方言さらには摂津方言や河内方言とも性格を異にしますが、泉南方言の特徴として取り上げられる方言事象の多くは意外にも和歌山県紀北地方の方言と共通するところが多いです。この理由を考慮しつつ近畿地方における泉南方言の位置について考えてみたいと思います。

**日時** 2023年2月13日(月)  
PM1:00～2:30

**受講形態** 和泉キャンパス内での対面受講

**受講料** 1000円 (受講料は当日会場受付にてお支払いください) **申込締切** 2月9日(木)

**申込方法** パソコンメールの本文に以下の内容を入力し送信してください。  
※携帯キャリアアドレスからの送信不可

宛先: exkoukai@andrew.ac.jp

件名: 泉州方言申し込み

本文: ①お名前(フリガナ) ②住所 ③電話番号

④聴講生番号(本学の社会人聴講生の方のみ)

※申込時のメールアドレス宛に、受付完了のメールをお送りいたします。その後、開講日1週間前を目処に会場のご案内メールをお送りいたします。

メールが届かない場合は、お手数ですがエクステンション・センターまでお問い合わせください。

**私も推薦します!**

エクステンション・センター長: 村中淑子

岸江先生は大阪のことばの隅々までご存じです。大阪と京都の違いにも詳しく、和歌山・三重・奈良や福井のことば、あるいは沖縄から大阪への移住者のことばも調べておられます。現地調査に熱心な先生ですが、パソコンを使った方法にも強いです。研究室はいつも学生でにぎわっています。楽しく充実した講座になること請け合いです!

**岸江 信介**

Kishie Shinsuke

奈良大学文学部国文学科教授

1953年生まれ。徳島大学総合科学部教授を経て、現在は奈良大学文学部国文学科教授。西日本を中心に日本語方言の研究を行う方言学界権威の一人。日本方言研究会では機関紙『方言の研究』編集長等を歴任。著書に『大阪のことば地図』(共編著 和泉書院 2009)、『地図で読み解く関西のことば』(共編著 昭和堂 2022)などがある。2023年春季より当エクステンション・センター講師として社会人科目を担当予定。



桃山学院大学  
St. Andrew's University

《お問合せ先》桃山学院大学エクステンション・センター  
〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1 TEL: 0725-92-7036